

## H29年度 土岐市通学路プログラム要望事項

学校名	番号	要望初年度	箇所名	道路・河川名称	状況・危険な内容	対策の要望	管轄				点検結果 (対策内容) (H29.12.7合同点検実施)	対策進捗状況 (H30.8.22時点)	(過去対策結果、対策等)	
							学校	警察	県	市				
土岐津小	1	H29	曾村モータース前 高山交差点	(主)土岐市 停車場細野線	歩行者の信号がないため、小さい子からは信号が見づらい	歩行者用の信号をつける。	○	○	○			①点検後警察より回答 →東西両方につける必要がある(片側のみ設置は不可)が、西の北側に建柱する場所が無い。 東は南北に信号柱があるが、南の信号柱の下に立ち上がり配管があり、NTTから許可が下りない。結果設置不可。	①不可	-
土岐津小	2	H28	花園保育園下の用水路		降雨時など、水量が増える。流れていく先は地下の配管であり、その入口が大きい。子どもたちが足を滑らせて水路に落ちたら地下の配管に流されることが考えられる。	柵や金網などを設置して、児童が誤って落ちないようにする。	○		○			①市:柵設置を検討 ②学:ソフト対策(近づかないよう指導)	①未施工(検計中) ②対策済み(下校時指導)	(H28~) スクリーン清掃を定期的に行う
土岐津小	3	H29	土岐津小学校南、 土岐市役所から西山へ上る途中の崖		ガードレールの切れ目から、下に落ちる可能性があり、危険である。	現在、簡易的にワイヤーが張ってありますが、完全に立ち入ることができないよう柵をお願いします。	○		○			①ガードレール追加	①未施工(H30予定あり)	-
土岐津小	4	H28	県道武並土岐多治見線 見線学校前から津路町バス停	県道武並土岐多治見線	歩道がでこぼこで歩きにくく、民家の近くでは十分な広さが確保されていない。そのため、館林建設・土岐津小グランド間にある横断歩道で渡らせたい。	反対側に歩道を建設し、小学校の反対側も歩きやすく安全な歩道にする。館林建設・土岐津小グランド間の横断歩道の押しボタン信号設置要望。	○	○	○			①経過観察(信号設置不可)	①経過観察、信号機設置不可	(H28~) 信号設置困難 県道北側側溝歩道に道路反射板設置済
土岐津小	5	H28	土岐津小学校南、 土岐市役所から西山へ上る交差点		急な下り坂をスピードを出して走る車がある。	スピードバンプなどの設置によりスピードが出せない環境を作って頂きたい。	○		○			①消えているセンターライン、市役所第二駐車場への右折矢印(停止線無し)を引き直し、外側線はそのまま、路面に「減速」文字	①対策済み	(H28~) 消えているセンターライン、市役所第二駐車場への右折矢印(停止線無し)を引き直し、外側線はそのまま、路面に「減速」文字
土岐津小	6	H28	上田バス停(東鉄) 北側交差点	(主)土岐足助線	登校時は南側(福祉の里側)の横断歩道を使用。片方の車が止まっても片方が止まらない。止まったとしても後ろの車が車線変更して無理やり直進をしようとするがあり、歩行者が危険。	押しボタン信号の設置が望ましい。	○	○				①信号設置要望 →警察より。同交差点への押しボタン式信号設置は、横断中に側道からの車の進入の可能性があり危険がある。また、南に「土岐口中町2」信号があり、円滑な交通の妨げになる可能性がある。よって、信号設置はこの交差点を避け、できれば既設信号との距離が遠い北側に設置することが望ましい。	①検計中	(H28~)押しボタン式信号の設置要望を警察へ提出
土岐津小	7	H28	高山339番地内の 道路(丸共製陶所南の道)		道幅狭く、歩道もないため、歩行者にとっては危険で歩きにくい場所である。	白線を引いたり、ドライバーに対して徐行の提示をしてほしい。	○	○	○			①経過観察、通学路の変更を検討(ハード対策不可)	①経過観察、通学路の変更を検討(ハード対策不可)	(H28~) 外側線×(幅員狭い) 時間規制×(学校から遠い) カーブミラー設置(中電・住民の許可とれたら)→不許可 学:通学路の変更を検討
土岐津小	8	H28	市役所南側の道路		スピードを異常に出して走る車、時間規制による一方通行を守らない車などがあり、危険を感じる。	時間規制をもう少し大きく表示して頂く。カラー塗装の充実を図る。	○	○	○			①警察:時間規制は路面標示不可 ②限られた人(団地住民)の利用のため、広報等で周知 ③舗装の本復旧は再来年度予定 その際カラー舗装塗り直し※水道課に確認	①不可 ②対策済み(学校報にて) ③H31年度予定	(H28~) カラー舗装等は対策済み 時間規制の補助標識を大きくする →大きくするとポールの高さの調整が必要になり困難
土岐津小	9	H29	小学校正門前信号	県道武並土岐多治見線	スピードを出して走る車が信号で止まらず、赤信号でも通過していく。カーブのため信号を見落とすことが考えられる。	信号機手前に、信号機ありの表示を道路に書いてほしい。	○	○	○			①「信号あり」路面標示 ⇒標示済み	①対策済み	-
土岐津小	10	H28	神明交差点北(OK タイル工場西側)道路	県道武並土岐多治見線	交通量が多い割に横断歩道もなく、安心して道路を渡ることができない。危険を感じる。	横断歩道の設置をお願いしたい。	○	○	○	○		①県:街灯設置 ②市:減速の路面標示	①対策済み ②H30予定	(H28~) 横断歩道、ポストコーン設置済み。減速対策、街灯設置は(H30予定)
下石小	1	H29	土岐総合公園南 (総合公園を過ぎ、 青木転写に行く角の道)		側溝のふたに隙間があり、児童の足がはまってしまう可能性あり。 大雨が降ると、噴水のように雨水が噴き出す。白線が消えかかっている。 カーブの見通しが悪い。	側溝のふたの調整 白線の書き直し	○		○			①側溝ふた隙間は現場打ちで対応 ②白線引き直し	①未施工 ②未施工(下水道工事と関連)	-
下石小	2	H28	釜下橋のたもと		分団の集合場所ということもあって、待っている間に川をのぞきこむことがある。ガードレールが切れているところや、無いところがあるので、心配である。	ガードレールの設置	○					①市道側のガードレール延伸orチェーン設置	①未施工	(H28~) 集合場所は個人所有地 集合場所変更等学校で対応
下石小	3	H29	楽習舎前サイクリングロード		通学路の真ん中の白線が消えている。自転車とすれ違うとき危ないので、右側通行を徹底したい。	白線の引きなおし	○	○				①経過観察 ※警察の見解 道路幅員が広ければ歩行者・自転車を分ける意味でセンターライン引くことは有りだが、この場合、幅員が狭いため(3m)無いほうが良い。自歩道内は自転車左側通行。歩行者右側通行。	①経過観察	-
下石小	4	H28	下石町6区 釜下橋付近 旧道沿い		登校時、4分回、約45名の児童が横断する。交通量も多いが、白線や横断歩道もなく危険である。地域のシルバー見守り隊の援助で、黄色い横断旗が設置されているだけである。	道路に沿って白線と道路横断のための横断歩道の完備を要望する。	○	○	○			①市:白線引き直し、「T」表示、カラー舗装 ③「通学路」表示	①対策済み ②H30予定	(H28~) 横断歩道の設置は待機場なしのため不可。白線引き直し、「T」表示、「通学路」路面標示は未施工。
妻木小	1	H29	ハロー南土岐店 駐車場入口の歩道		歩道とハローの駐車場入口と交差する箇所。駐車場への流出入する車の減速・徐行が必要	注意喚起のために ①通学路の看板設置 ②歩道へのカラーリング	○					①学:飛び出し坊や設置	①う回路を設定する事により対策済み	-

## H29年度 土岐市通学路プログラム要望事項

学校名	番号	要望初年度	箇所名	道路・河川名称	状況・危険な内容	対策の要望	管轄				点検結果 (対策内容) (H29.12.7合同点検実施)	対策進捗状況 (H30.8.22時点)	(過去対策結果、対策等)			
							学校	警察	県	市						
妻木小	2	H29	榊丸正銅板印刷所付近の三叉路		写真①の一方方向へ行く車がインコース寄りに進入。写真②の一方方向の車との事故や、歩行者との接触が起こる可能性がある。写真①にはカーブミラーがあるため、右折時はよいが、左折時には見通しが悪い。	徐行看板やカーブミラーの調整・注意喚起	○				○	①三叉路交差点に「T」路面標示し、経過観察。効果が現れない場合は「セブ」ラ「ドット線」を検討	①経過観察(T字はH30予定あり)	-		
妻木小	3	H29	妻木町西山1地区から西陵団地・西山2地区に向かう道		市道を迂回する階段の老朽化が進み、危険。段差が大きいため、低学年の児童が転倒し、怪我をする。	階段の再整備と段差の解消						①管財課へ要望	①管財課へ要望済み	-		
妻木小	4	H28	ヤマ常奥田商店付近からおくだや付近の100m		昨年度のプログラムで減速等の路面表示を行っても、速度を落とす車がかかりすぎる。	より安全性を高める観点から安全徐行ゾーンのカラーリングをお願いした						警察:カラー舗装は交差点内ではなく、交差点部手前が原則。 ①「減速」路面標示追加 ②「通学路注意」看板設置	①未施工 ②対策済み	(H28~)路面に「減速」文字 文字看板(通学路注意・幅員狭し)		
濃南小	1、2	H27	こぶしの里入口から363号への山道		1. ①道幅が狭い・道路左右の側溝にふたがない・足を踏み外すと危険 ②街灯が暗い・大坂の道幅が狭く、トラックの通行により路面が削れている ・木がうっそうと覆い被さるようになっているため暗く見通しが悪い。特に夕方は暗く危険。また大木が倒れていて道路まではみ出ていることもある。 ③幅、深さ80cmほどもある側溝が、50m程の長さがある。蓋もなく足を踏み外すと危険。 2. ①側溝等整備されていないためか、雨の日の水によって道路が浸食されている。アスファルトも削れているため、道路の幅が狭くなっている。 ②水が流れる側溝のようなものが道路の端にあるが、側溝として整備されていない。土であるため草が生え、段差があることが分りにくく危険を感じる。	①・道幅拡張(拡張無理なら)側溝のふたの設置 側溝の転落防止 ②・道幅拡張・街灯の設置 ・道路脇の草を刈り込み、児童の避難場所を確保する。 ③側溝のふたの設置	○				○	①草刈り、穴ぼこ補修(定期的に対応)	①定期的に対応する	(H27~)363号C工区予定箇所 路面の穴ボコを補修		
濃南中	1	H27	国道363号線土岐市南消防署濃南分駐所付近	国道363号 柿野1709-153から細野29-91	路側帯の幅が狭い上、初夏から初冬にかけては雑草や雑木、ススキなどが生い茂り、道路にはみ出すため、自転車通学の生徒が自動車と接触しやすく大変危険である。	上記の時期に、3回程度は草刈りをしていただきたい。	○				○	①草刈り要望	①県により草刈対策継続中	(H27~)H27点検時には除草済み 交通安全に注意しながら対応 学校及び地域で対応が必要		
濃南中	2	H27	国道363号と県道69号合流点より北へ約300M	(主)土岐市 停車場細野線	路側帯の幅が狭い上、初夏から初冬にかけては雑草や雑木などが生い茂り、道路にはみ出すため、自転車通学の生徒が自動車と接触しやすく大変危険である。	上記の時期に、3回程度は草刈りをしていただきたい。	○				○	①草刈り要望	①県により草刈対策継続中	H27点検時には除草済み 交通安全に注意しながら対応 学校及び地域で対応が必要(H27)		
濃南中	3	H27	こぶしの里から国道363号へつながる市道	柿野1709-69 春日井園芸センター前	道が細い上に小学校のスクールバスが通行するようになり、道の両側の雑木・雑草が生徒の安全な登校の妨げになっている。また雑草によってふたのない側溝も見えにくく、大変危険である。	草刈り、雑木の伐採とともに、側溝にふたがつくよう工事をお願いしたい。	○					①363号C工区予定箇所	①C工区で対応予定	道路パトで対応 363号C工区予定箇所(H27)		
濃南中	4	H27	国道363号土岐市役所鶴里支所前付近	国道363号 柿野1207-1付近	このあたりから国道にセンターラインがなくなり、細くなる。さらに、見通しの悪い脇道や、側溝のふたが欠けて不安定になったところもあり、自転車通学者にとって危険が増す。	標識や、ここより西に設置されたようなカラーゾーンなど、自動車運転手の注意を促す設備を整えていただきたい。また、側溝のふたを点検し、必要に応じて改修をお願いしたい。	○				○	①ガタついている側溝ふたについては、できる範囲で修繕(都度対応) (自転車は車道という原則)	①随時対応中	(H27~)交差点前後15m付近にカラー舗装の設置検討 信号無視については、取締強化。 側溝ガタつきは随時点検し、破損側溝は改修		
肥田小	1	H27	下肥田70016号。弓取り橋を北へ向かい、旧19号にぶつかるまでの通学路		・道幅が狭いにもかかわらず、車の交通量が多い。 ・道路の片側は水路になっており、普段から水量も多くて深い。雨が降ると水量も増え、流れも速くなり危険度が増す。 ・ガードレールもなく、車を避けたり、バランスをくずしたりして水路に落ちる危険性が高い。	・道幅を広げ、ガードレールのある安全な歩道部分を作る。 ・水路に蓋をする	○					○	①ポストコーン設置	①対策済み	(H27~)ポストコーンを設置し注意喚起	
肥田小	2	H27	<中肥田> 市道70016号 弓取り橋		・道幅が狭く、車の交通量も多い。歩道がないので子どもたちは1列で通行しているが、非常に危険である。 ・大変古い橋で欄干が低い。低学年の子どもが川を覗きこんで身を乗り出すと、頭やランドセルが重いので、いとも簡単に川に落ちてしまう危険性が高い。	・歩道部分が取れるように新しい橋に架け替え幅を広げる。 ・欄干も高くする。							①橋梁長寿命化計画にて調査中	①調査中	(H27~)片側歩道・改築計画(時期未定)	
肥田小	3	H29	学校直前に上る階段状の裏道		両サイドに樹木が多い茂り薄暗いため、日中も数カ所設置してある電灯がついてくる。腐食している樹木や強風が吹けば折れたり、倒れたりしそうな樹木が複数ある。	LEDの設置、腐食した樹木及び折れたり、倒れそうな樹木の伐採。						○	①管財課へ要望	①管財課へ要望済み	-	
泉小	1	H29	弘法堂前の五差路	県道河合多治見線	・飛び出し坊やの看板が著しく破損している。 ・ポールが1本あり、看板らしきものの破損した形跡がある。交通量も比較的多いため、運転手への注意喚起が必要な場所である。	・飛び出し注意看板を取り換える。 ・ポールが運転手への注意喚起のものであれば取り替える。	○					○	①学:破損した飛び出し坊や取り替え ②県:破損したデリネーター補修 ③県道カラー舗装	①対策済み ②対策済み ③対策済み	-	
泉小	2	H28	定林寺方面の道路		通学安全用のカラー舗装はあるが、境目の白線が消えかかっている。交通量が多く、かつ道路幅が狭いため、運転手に通学帯を明確に示す必要がある。	通学用カラー舗装の境目の白線を舗装しなおす。	○						○	①白線引き直し	①対策済み	(H28~)カラー舗装、外側線の補修 外側線をはみ出さないよう指導
泉小	3	H29	山の田橋周辺		通学用の舗装が薄くなっている交通量も多いので、通学帯を明確に示すとともに運転手への注意喚起が必要である	・カラー舗装	○						○	①カラー舗装塗り直し	①未施工	-
泉小	4	H29	泉小学校東門付近		通学用の舗装が薄くなっている交通量も多いので、通学帯を明確に示すとともに運転手への注意喚起が必要である	・カラー舗装	○						○	①白線引き直し ②カラー舗装塗り直し	①未施工 ②未施工	-

## H29年度 土岐市通学路プログラム要望事項

学校名	番号	要望初年度	箇所名	道路・河川名称	状況・危険な内容	対策の要望	管轄				点検結果 (対策内容) (H29.12.7合同点検実施)	対策進捗状況 (H30.8.22時点)	(過去対策結果、対策等)
							学校	警察	県	市			
泉西小	1	H27	泉西幼稚園東T字路	泉町久尻1411-12	・通学路のT字路に、横断歩道でなく緑色で歩道のような表示があり、児童はそこを通る。 ・その前後の歩道はガードレールで道路と区切られているが、この部分は当然ながら仕切りはなく、泉が丘団地から下ってくるスピードの速い車両との距離が近い危険である。 ・坂道から曲がってくる車両が、この部分の歩行者を待つために停止するスペースがない。	・T字路のもっと奥のほうに(自動車1台分くらい坂道から離れて)横断歩道を設置する。 ・坂道に制限速度や通学路であることの標識・表示をもっと増やす。 ・要望3と合わせて、このあたりの道路を赤でペイントする。	○	○		○	①横断歩道新設に伴い、歩道形状変、ガードレール延長→ポストコーンへ	①対策済み	(H27～) ポストコーン・減速措置・通学路シール 横断歩道設置→対策済 街灯設置→対策済 横断歩道新設に伴い、歩道形状変更 ガードレール延長→ポストコーンへ 緑線消去→対策済 北側側溝(鉄板ふた)→対策済
泉西小	2	H28	泉西小学校正門前～中央道トンネル	泉町久尻1413-2	・この区間の側溝ふたは、他のふたより大きいサイズが使用されている。その分、ふたとふたの合わせ目にある「穴」も大きいものとなっている。この区間は多数の児童が登下校に使用するが、低学年児童の足がひっかかりやすく、転倒する事案が発生している。	・写真4(中央道トンネル内)のように、穴をふさぐもので、穴をふさいでいただきたい。				○	①隙間閉塞対策	①対策済み	(H28～) 隙間を塞ぐ対策を行う
泉西小	3	H27	長養寺南交差点	泉寺下町2丁目25	・交差点南側に横断歩道があるが、児童は北側を通るので、横断歩道を利用するためには道路を2回横断せねばならず、交通量の多い登下校時にはかえって危険なことも少なくない。	・横断歩道を交差点の北側にも増設。	○	○		○	①経過観察 ・カーブミラー設置済み(横断歩道×)	①経過観察	(H27～) 横断歩道北側にはお寺駐車場の入口があるため設置困難。路側帯の中であれば右側通行可能。車道は左側通行。 カーブミラー設置済み
泉西小	4	H27	泉西公民館下交差点	泉が丘町1丁目176	・泉が丘団地への坂道に鋭角に交わる側道があり、坂道はスピードを出す車両が多いため側道から来た車両はそちらに気を取られがちになり、交差点のすぐ横にある横断歩道への注意がおろそかになる恐れがある。	・鋭角交差点の角は空き地になっているので、側道が直角に交わるように交差点を改良する。 ・あわせて横断歩道の位置も調整。 ・要望1と合わせてこのあたりの道路を赤でペイントする。	○	○		○	①路面に「減速」標示 ②市道81983号線に「右折時横断者注意」看板(H29年度末施工予定)	①対策済み ②対策済み	(H27～) ポストコーン・減速措置・通路シールは対策済み 市道81983号線に「右折時横断者注意」看板→対策済(交差点形状を変えると、横断歩道の位置の変更が必要となる)
泉西小	5	H29	久尻保育園北押しボタン信号から中央自動車道高架下	泉道土岐可児線	・久尻保育園北押しボタン信号から中央自動車道高架下間の泉道に歩道がないため、泉道南付近の児童は、歩道のない細い市道、また個人地を使っている。国道19号岩畑交差点を避けるため通り抜けする車も多く危険である。また、大回りしている状況である。	泉道に歩道設置	○			○	①県事業化要望	①県事業化要望中	-
土岐津中	1	H29	土岐津公民館前の通学路、阿畔坂近く		公民館前駐車場が市役所建て替えのための仮駐車場となるため、生徒の登下校と車の往来が重なり、大変危険である。 生徒は公民館駐車場や車道を通り阿畔坂を登って登校するため、車道を必ず通ることになる。	上記箇所に横断歩道の設置を要望する。 横断歩道の設置ができない場合は、「減速」「注意」などの看板設置や道路に注意をひく文字などを書いて車が減速を意識できるようにしてほしい。	○			○	①横断歩道設置 ②減速標示(上下2カ所)	①設置不可 ②未施工	-
西陵中	1	H29	下石町山神地区下石変電所付近	(主)多治見恵那線	泉道多治見恵那線、下石変電所あたりの丁字路。駄知方面から下石方面に向かってこの付近がカーブしていて見通しが悪い。交通量も多く大変危険である。	交差点改良 信号機設置	○			○	①県事業化要望	①県事業化要望中	-
土岐商	1	H27	県道河合多治見線 駅-永久橋区間	県道河合多治見線	土岐商の生徒が1日約220人、自転車と通行。駅に向かう車など交通量が多い割に車道が狭く、年に数回車と生徒が接触している。 電信柱を避ける際に、大変危険。	道路の拡幅及び自転車通行帯の設置				○	①新土岐津線事業にて拡幅及び自転車通行帯の設置	①拡幅事業中	(H27～) 拡幅事業を進める
土岐商	2	H27	土岐口北町交差点	土岐足助線と武並土岐多治見線の交差点	自転車での通学者と通勤の車が交錯して危険。交差点歩道のが狭く危険。 ガソリンスタンド付近は、道が狭く、交通量も多い。それに加えて、店に出入りする自動車や、駐車してある自動車も事故の原因となる。	外側線の設置 交差点の改良	○			○	①県事業化要望	①県事業化要望中	(H27～) ガソリンスタンド側の待ち場に外側線(済) 交差点の改良の必要性を認識
土岐商	3	H27	神明橋左岸一土岐口北町交差点	土岐足助線武並土岐多治見線	土岐市駅から土岐商までの間を自転車通学する生徒が約220人いる。交通量の多い土岐足助線を通行する際に、走りにくい構造になっており自動車との事故の原因になりやすい。	神明橋左岸一津路町交差点間の歩道(自転車道)の整備 交差点の改良	○			○	①県事業化要望	①県事業化要望中	(H27～) 通学時の自転車と通勤時の車が交錯し危険 自転車通行帯の必要性の認識した